

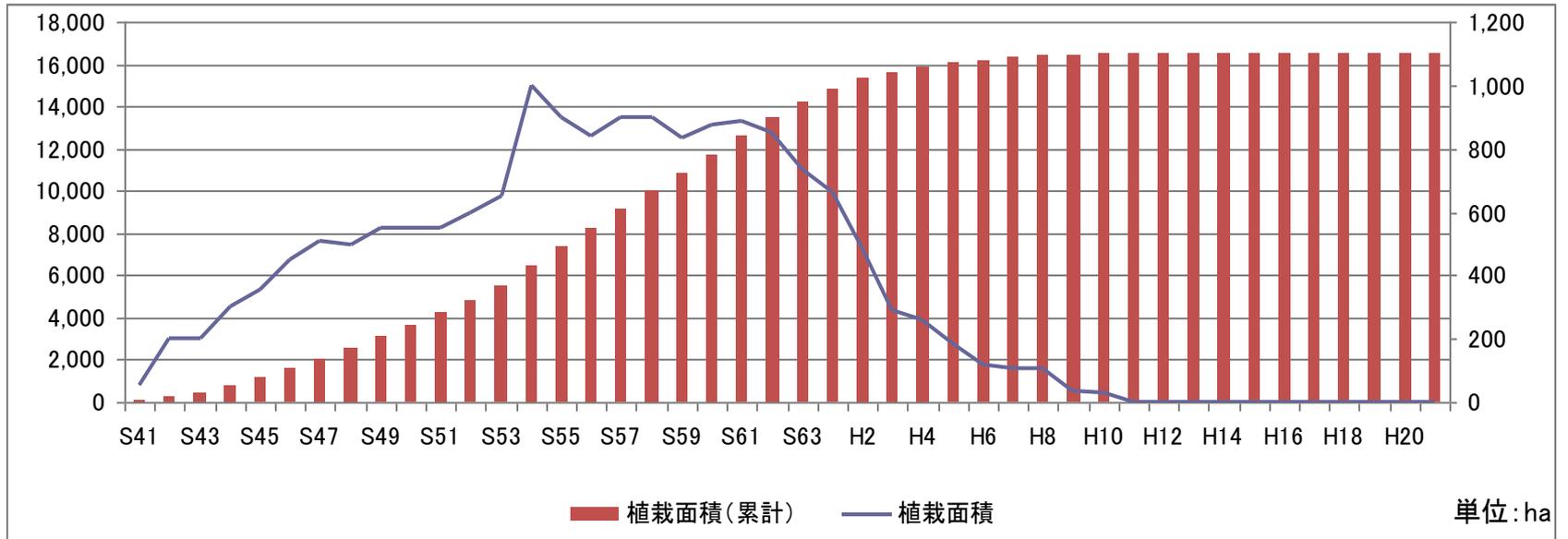
社団法人ふくい農林水産支援センター
(旧林業公社)のあり方検討委員会(第2回)

センター森林および
現地調査箇所概要

【目次】

I	センター森林の概要	P1
1	分収造林事業の推移、分収造林契約の状況	P1
2	分収造林事業保育体系図、施業基準表	P2
3	森林の位置	P3
4	森林の現況	P7
II	現地調査箇所概要	P16
1	現地調査箇所の位置	P16
2	現地調査箇所の概要	P17
3	勝山市野向町 横倉	P18
4	勝山市野向町 北野津又	P21

分収造林事業の推移



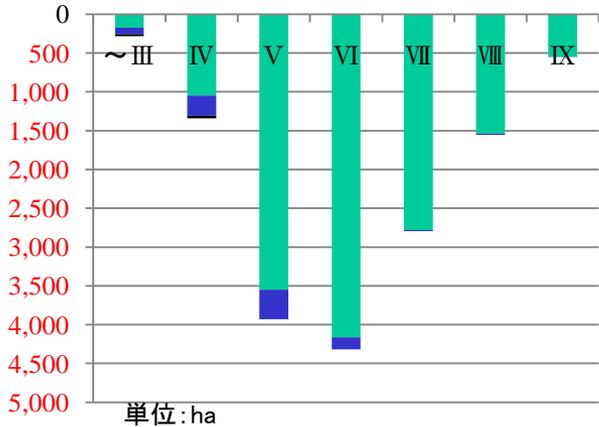
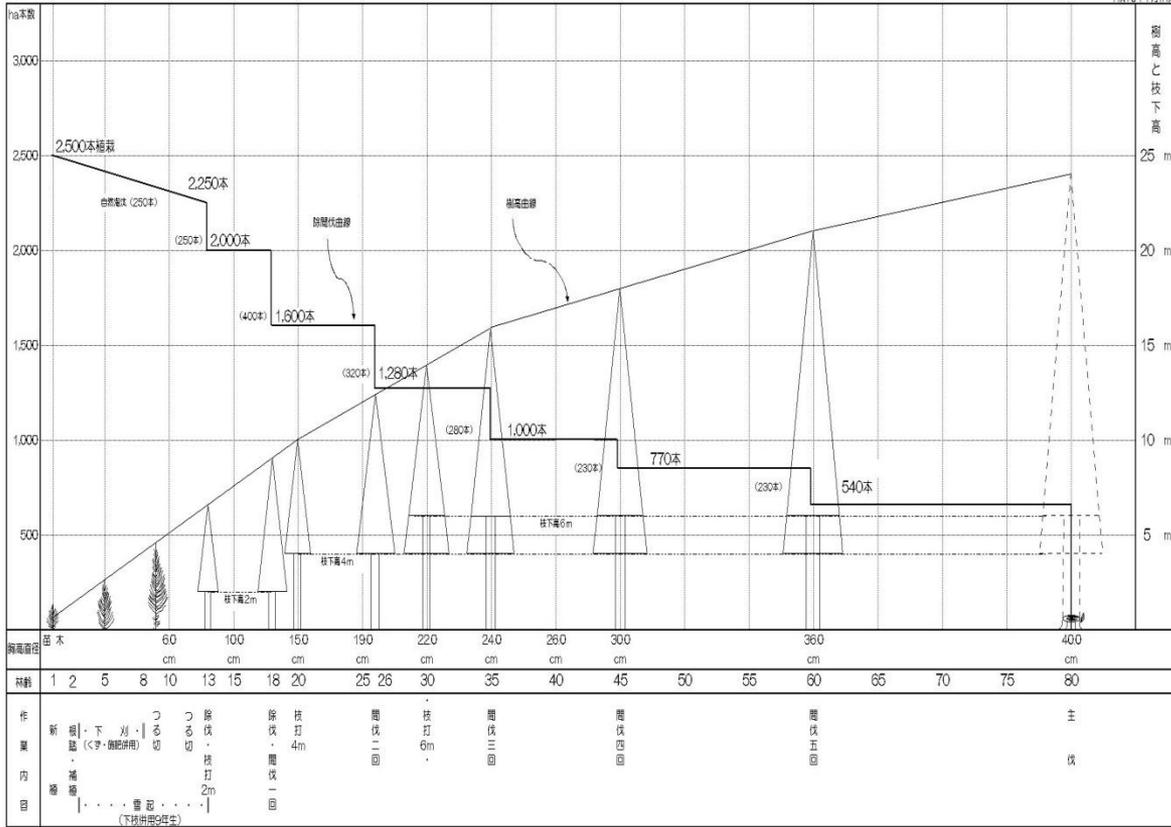
分収造林契約の状況

	私有林			公有林	計
	個人	生産森林組合	その他の団体	市町・財産区	
土地所有者数	3,788(91%)	200(5%)	151(4%)	14(0%)	4,153
契約数	1,115(78%)	190(13%)	117(8%)	14(1%)	1,436
契約面積	7,413ha(50%)	6,707ha(45%)	491ha(3%)	269ha(2%)	14,880ha
				H22.3.31現在	

分収造林事業保育体系図

(主伐80年)

平成16年1月現在



●造林施業基準表

分収造林事業の施業の方法等は、おおむね次の基準のとおり定める。ただし、「除間伐」は、条件不利森林公的整備緊急特別対策事業の実施期間(平成21年)、緊急森林整備基金事業の実施期間(平成22~23年)のみ暫定的に施行する。

(1) 植栽	1ヘクタール当り すぎ、ひのき 2,500本 まつ 4,000本
(2) 根踏み	新植の翌年次 1回
(3) 補植	新植の翌年次 1回
(4) 下刈(1回)	新植の翌年次から毎年一回ずつ 7回
(5) " (2回)	" 必要に応じて実施
(6) 施肥1回	6年次
(7) 施肥2回	8年次
(8) 雪起	新植の3年目から10回
(9) つる切	10年次および12年次
(10) ぐず枯殺	5年次および6年次
(11) 除伐	13年次および18年次
(12) 枝打	13年次および20年次、30年次
(13) 下枝払	9年次
(14) 保育間伐	18年生、26年生、35年生(間伐率おおむね30%)
(15) 間伐	45年次、60年次(間伐率おおむね30%)
(16) 主伐	すぎ 80年次 ひのき 80年次 まつ 80年次
(17) 除間伐	21年生(13年生時に除伐、間伐を実施した森林:間伐率10%以上) 26年生(18年生時に除伐、間伐を実施した森林:間伐率10%以上) 34年生以上(26年生時に間伐を実施した森林:間伐率10%以上)

森林の位置



坂井地域

(あわら市・坂井市)

奥越地域

(大野市・勝山市)

福井地域

(福井市・永平寺町)

丹南地域

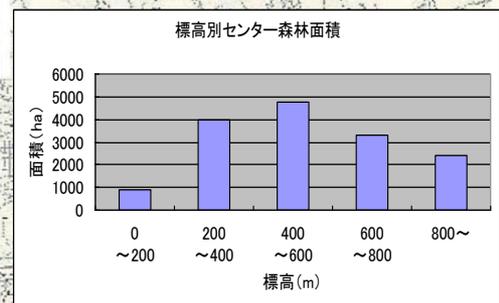
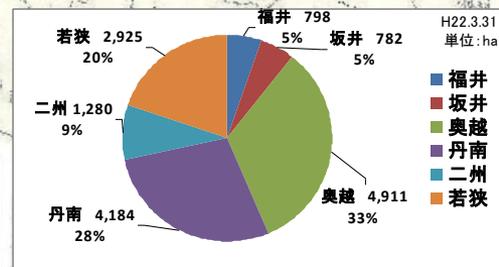
(越前市・鯖江市・池田町
・南越前町・越前町)

若狭地域

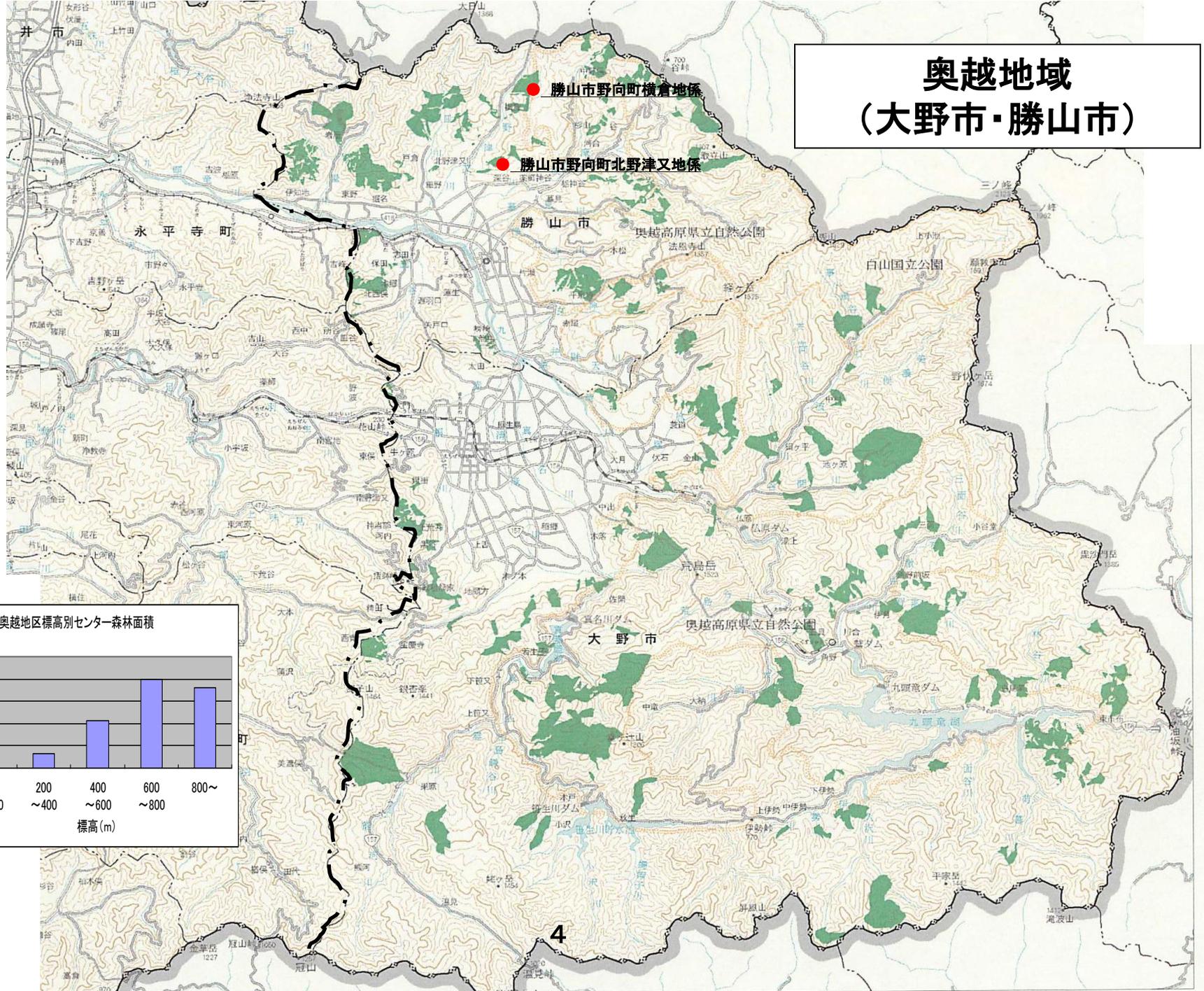
(小浜市・おおい町・高浜町
・若狭町 (旧上中町))

二州地域

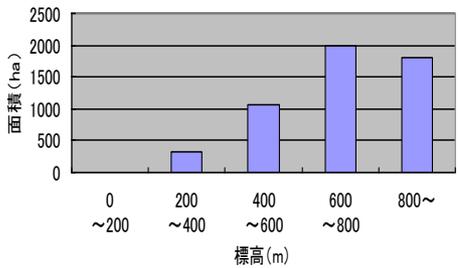
(敦賀市・美浜町
・若狭町 (旧三方町))



奥越地域 (大野市・勝山市)

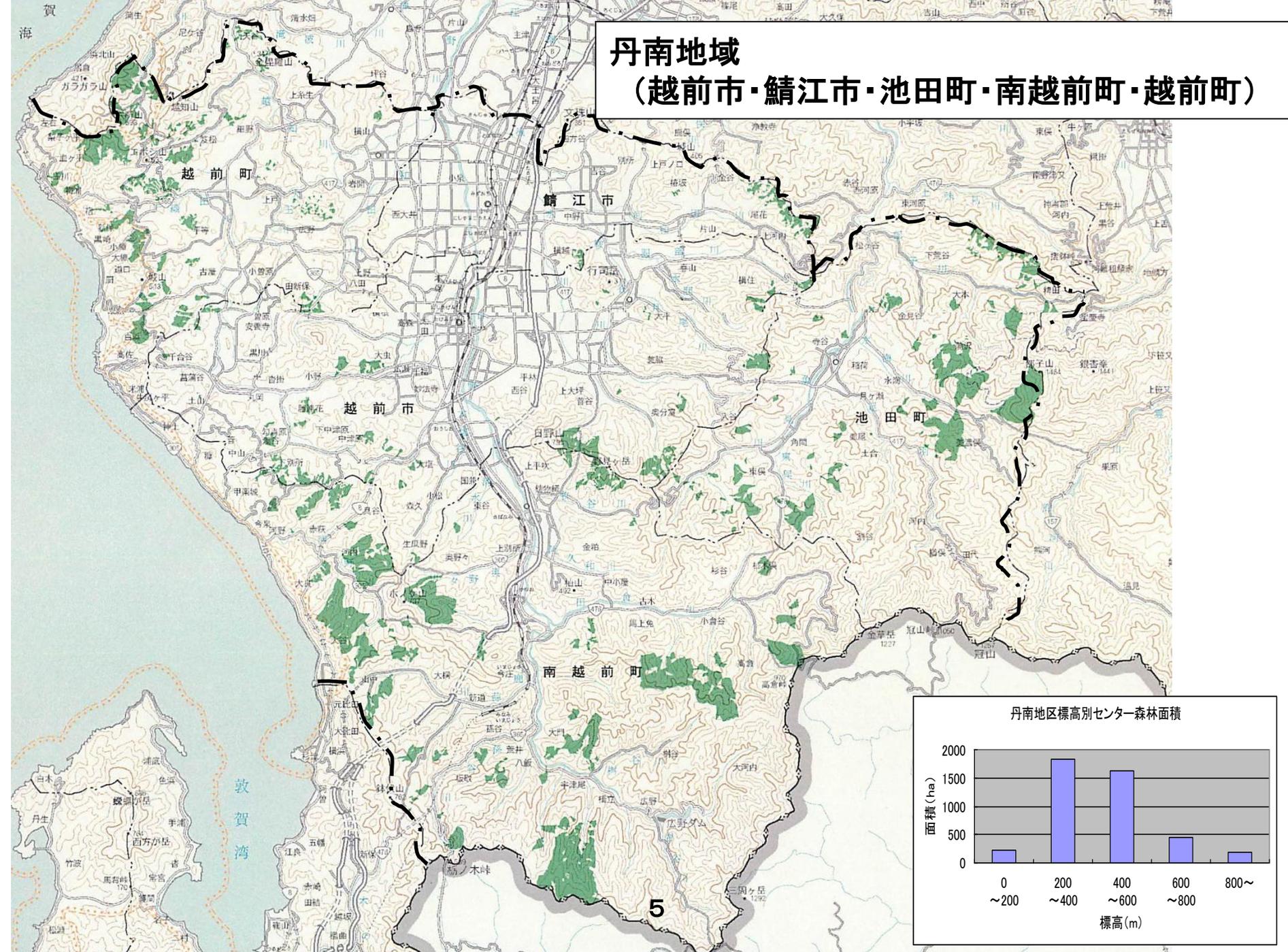


奥越地区標高別セクター森林面積

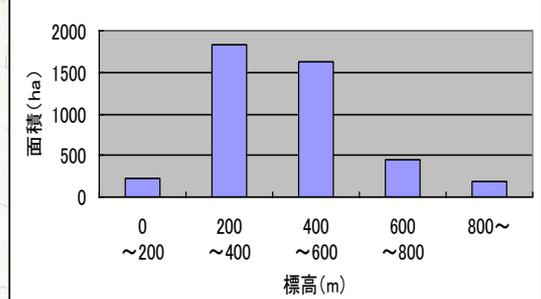


丹南地域

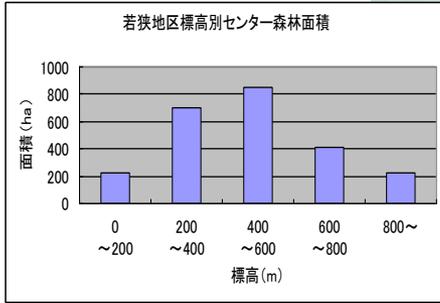
(越前市・鯖江市・池田町・南越前町・越前町)



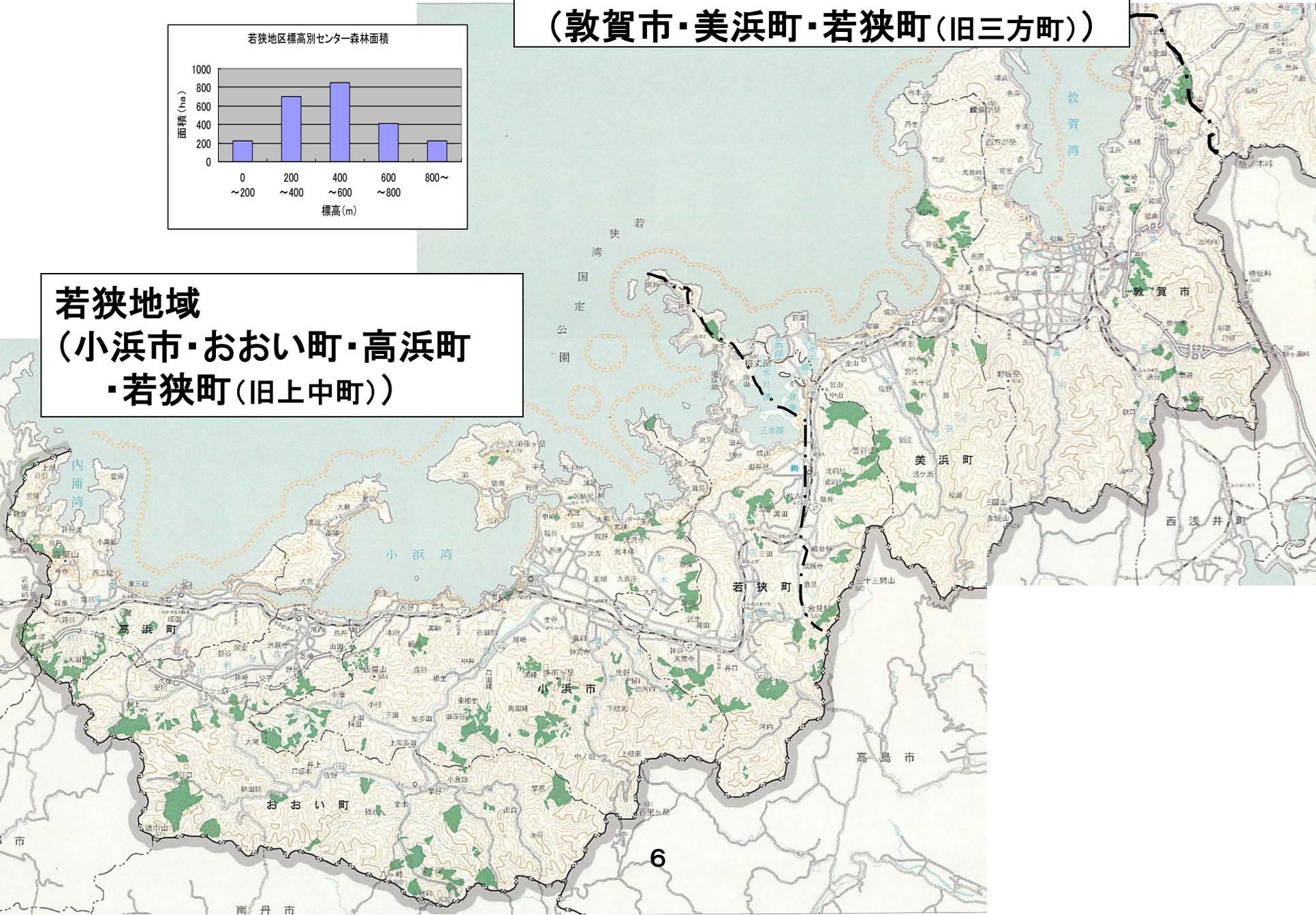
丹南地区標高別センター森林面積



二州地域 (敦賀市・美浜町・若狭町(旧三方町))



若狭地域 (小浜市・おおい町・高浜町 ・若狭町(旧上中町))



森林の現況(優良林地)

[勝山市北郷町森川地係(№31:昭和43~46年度植栽18.6ha)
・檜曾谷地係(№83:昭和47~49年度植栽19.5ha)]

檜曾谷地係

森川地係

森林の現況(優良林地)
[大野市柿ヶ島地係]
(№63:昭和46年度植栽8.87ha)



森林の現況(優良林地)
〔おおい町名田庄染ヶ谷地係〕
(№311:昭和56~58年度植栽56.3ha)



森林の現況(優良林地)
〔南越前町(河野)大谷地係〕
(№436-2:昭和60年度植栽29.0ha)



森林の現況(生育不良地)
大野市下笹又地係]
(№673:平成7年度植栽4.0ha)



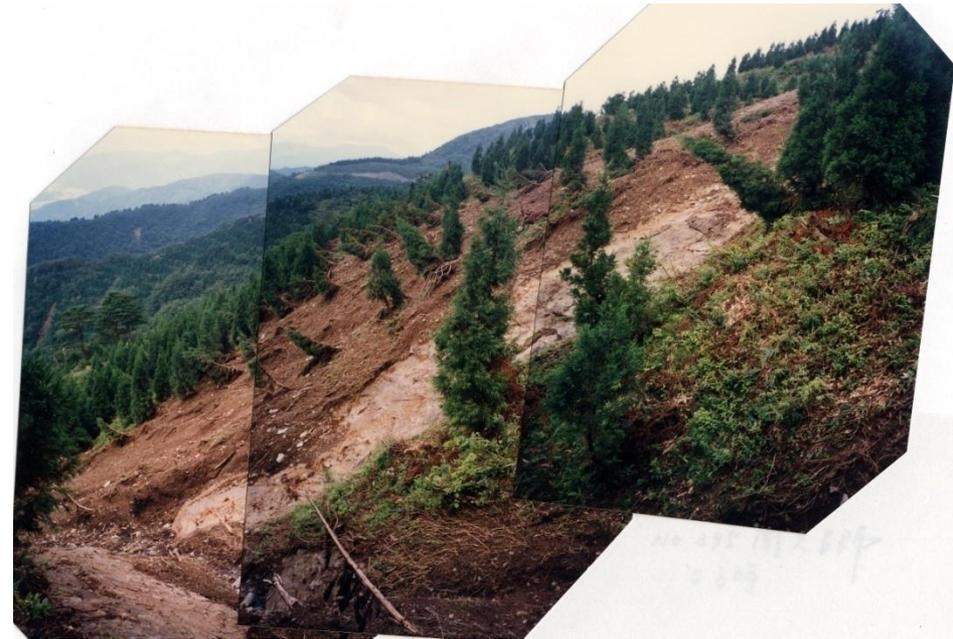


森林の現況(雪による倒伏)
〔勝山市荒土町細野地係〕
(№612:平成4年度植栽)

森林の現況（平成10年豪雨による崩壊）
〔大野市南六呂師地係〕
（№395：昭和60年度植栽）



崩壊全景



崩壊地上部の状況

獣害発生状況



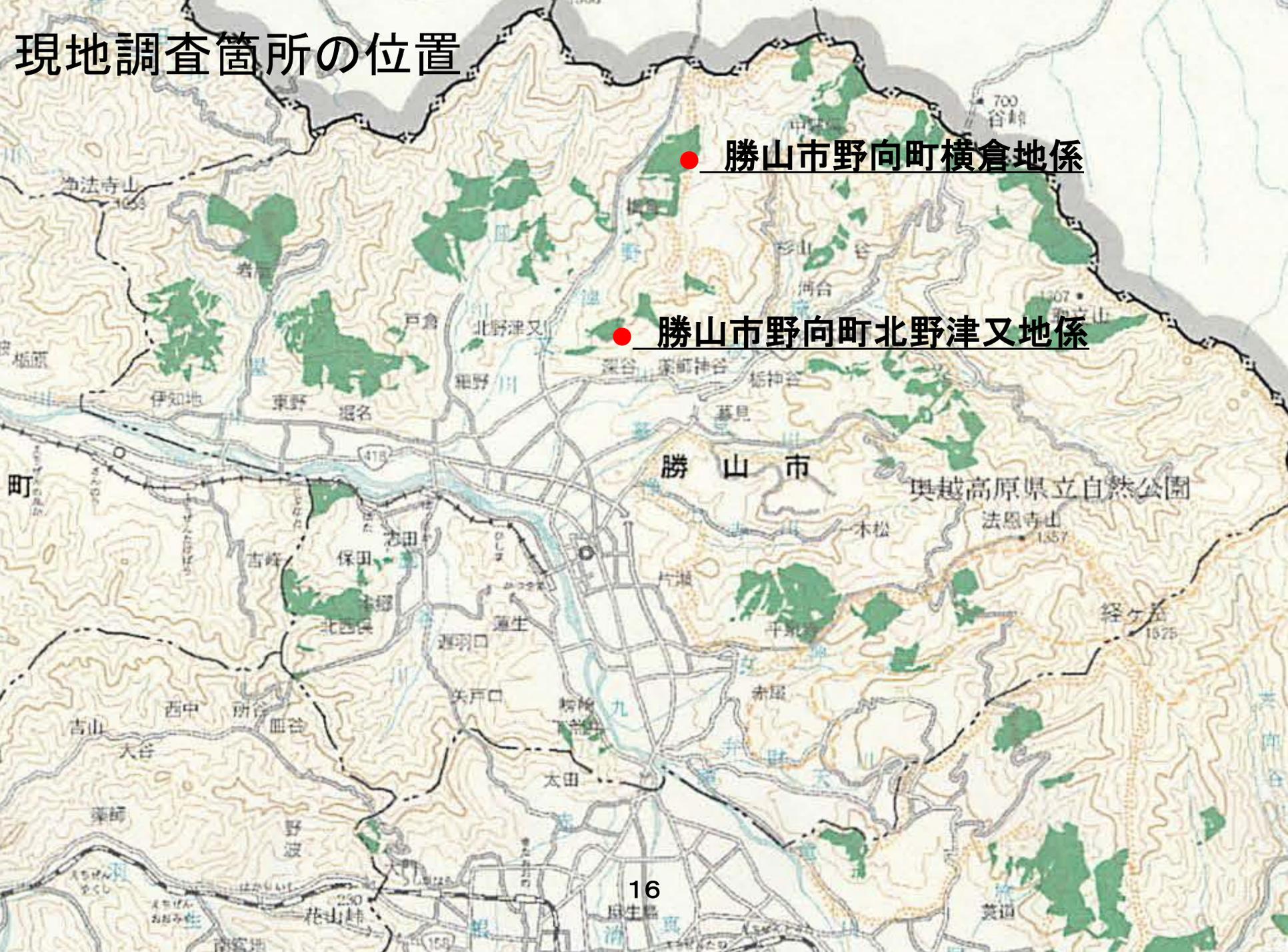
- クマによる樹皮はぎ
〔勝山市荒土町細野地係〕
(№612:平成4年度植栽)

- ニホンジカによる樹皮はぎ・樹皮くい
〔若狭町井崎地係〕
(№645:平成5年度植栽)

森林の現況(獣害対策)
〔おおい町名田庄奥坂本地係〕
(№424:昭和60年度植栽)



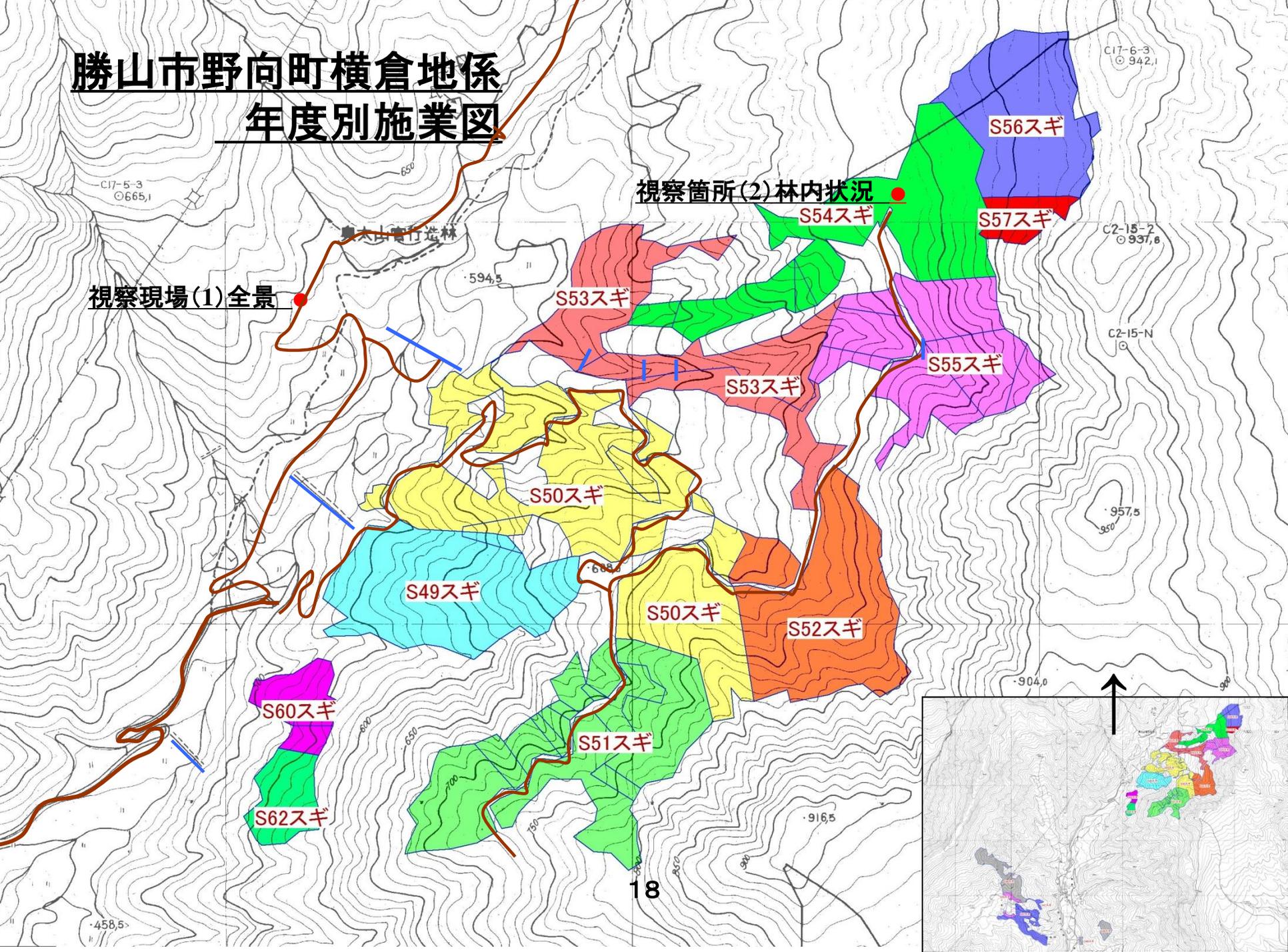
現地調査箇所 の位置



現地調査箇所の概要

地 係	勝山市野向町横倉	勝山市野向町北野津又
植栽年度 (樹種・林齢)	昭和47～57、60、62年 (スギ・23～38年生)	昭和41～51年 (スギ・34～44年生)
植栽面積(監理面積)	66.9ha (52.95ha)	47.7ha (37.52ha)
土地所有者数 【筆数】	横倉山林を守る会(17名共有) (旧横倉生産森林組合)【9】	北野津又生産森林組合 外2名 【5】
変更契約	契約期間93～95年に変更済	契約期間80～90年に変更済
標高・勾配	500～900m・急斜面が多い	280～530m・緩斜面が多い
施業履歴(延べ面積)	雪起し : S49～H9 (634.8ha) 下刈り : S48～H8 (462.5ha) 除 伐 : S57～H15 (81.5ha) 枝打ち : S57～H19 (124.3ha) 保育間伐: S63～H20 (28.4ha)	雪起し : S42～62 (467.8ha) 下刈り : S42～58 (308.9ha) 除 伐 : S53～H7 (87.8ha) 枝打ち : S53～H15(104.7ha) 保育間伐: S58～H17(59.6ha)
地域の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和38年1月(38豪雪)に発生した雪崩により横倉地区が被災 ・センター森林は、集落上流部に位置し、雪崩防止に貢献 ・センター森林内の治山ダム工と下流の野津又川の砂防ダムにより土砂流出抑止に貢献 ・造林地下流の宿泊施設は、森林からの水を利用した養魚場を併設 ・造林から初期の手入れまでは生産森林組合に委託し、山村振興に貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ・センター森林は、集落の背後に位置し、生活用水の利用、雪崩防止、土砂流出防止に貢献 ・造林地上部は雪崩の害により除地 ・造林から初期の手入れまでは生産森林組合に委託し、山村振興に貢献

勝山市野向町横倉地係 年度別施業区



勝山市野向町横倉地係(全景)



勝山市野向町横倉地係(林内)

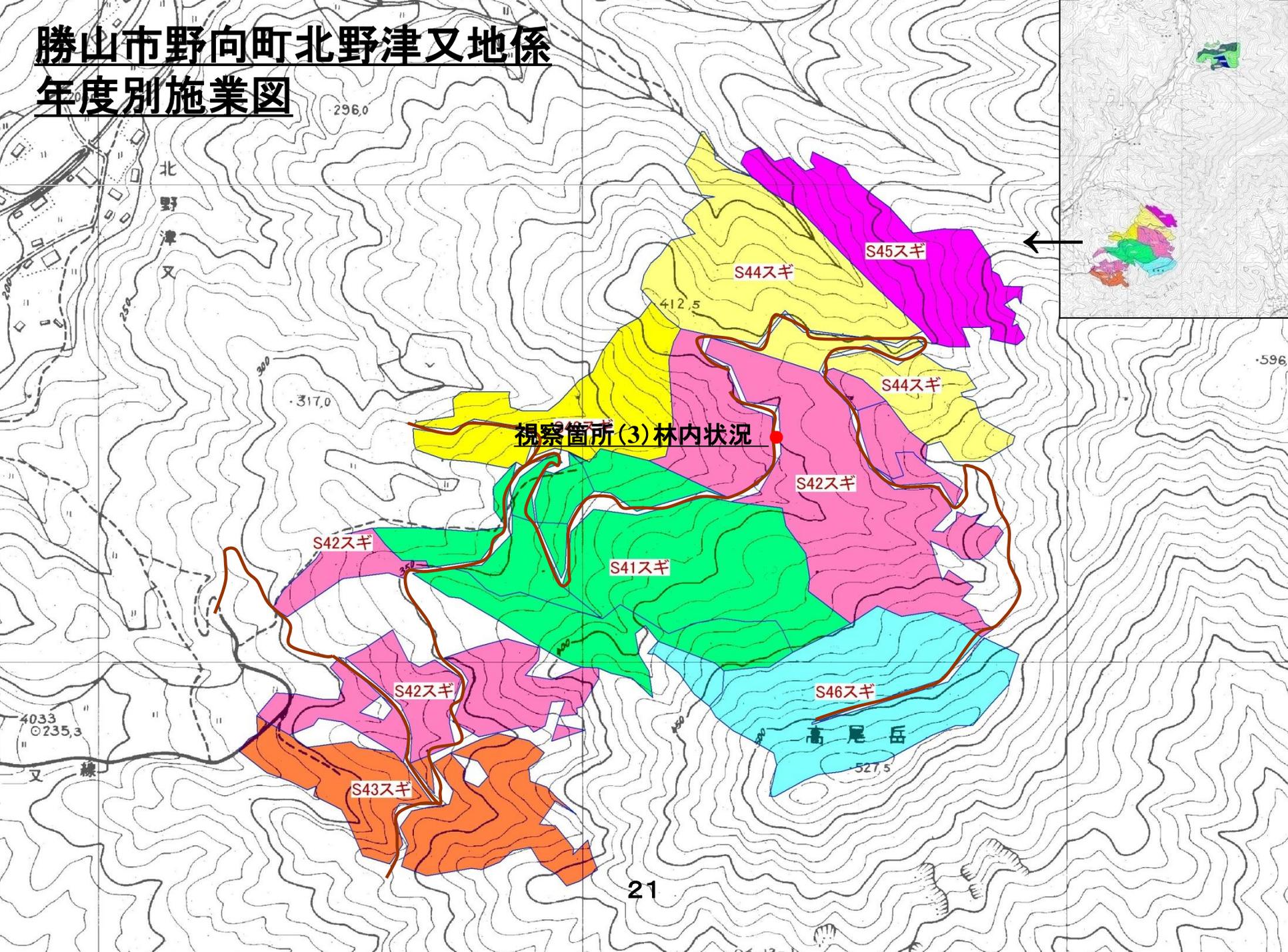


順調に成長している箇所
(昭和54年度植栽箇所)



上部の生育不良箇所
(昭和57年度植栽箇所)

勝山市野向町北野津又地係 年度別施業図



勝山市野向町北野津又地係(全景)



勝山市野向町北野津文地係(林肉)
(昭和42年度植栽箇所)





終